



第193回生存圏シンポジウム

「木の文化と科学 XI」



The 193rd Symposium on Sustainable Humanosphere
Wood Culture and Science XI

テーマ：MAKE KYOTO 文化を育てます

日時：2012年2月29日（水曜日） 14時～16時15分

場所：キャンパスプラザ京都第3講義室

（京都市下京区西洞院通塩小路下ル大学コンソーシアム ☎075-353-9100）

京都大学生存圏研究所では、生存圏シンポジウム「木の文化と科学」シリーズをこれまでに10回開催して参りました。去る2011年は京都で国民文化祭が開催され、11回目となる今回のシンポジウムでは、京都の木に纏わる文化を一般の方により知ってもらえたらという思いから、京都で伝統文化を継承されている3人の先生方のご協力のもと開催します。長年蓄積された京都の木の文化には、数式では語れない科学が潜んでいるように思えます。京都で文化を継承し、育ててこられている先生方からお話をお聞きすることで、学校や社会といった枠を超えた木に関連した知識を皆様にも共有して頂きたいと思っております。



中川典子氏



小川勝章氏



佐々木晃氏

開会の辞

14:00-14:30

中川典子氏（株式会社千本銘木商会）
「木に生きる～現代の銘木師を目指す～」

14:30-15:00

小川勝章氏（造園植治）
「見えない思いをマツに重ねて
—見えないザイセンチュウとカミキリに向かう—」

15:00-15:30

佐々木晃氏（佐々木酒造株式会社）
「酒蔵と木と最先端バイオ技術の融合」

休憩

15:45-16:15

討論

閉会の辞

お問い合わせ先

京都大学生存圏研究所 バイオマス形態情報分野

☎ 0774-38-3634 mail: lbmi-sympo@rish.kyoto-u.ac.jp



参加無料
申込不要